

遠い古代のギリシャの哲学者・ソクラテスは「人間は言葉の動物である」と喝破し、人と動物との違いを鮮明に区分けしています。「人間＝ニンゲン＝人言」、言葉があるからこそ人類は思考しコミュニケーションがとれ、創造する力を持つことが出来ているのです。そして他の動物と異なっていて文化文明を築くことが出来ているのです。人間の人間たる所以(ゆえん)は言葉を有しているところにあるのです。

全ては言葉をベースに生み出されています

ところが現代に生きる殆どの人たちは、この言葉の本質と重要性、そして言葉の使い方の善し悪しを理解することなく、言葉を単なる伝達の道具くらいにしか認識していないのではないのでしょうか？ここに人類の最大の盲点があり、現代世界が抱える様々の不幸と混乱の根本的な原因が潜んでいるのです。

なぜならば？言葉には意味があり、波動が有り、エネルギーがあって、その言葉の力によって善いも悪いも全てのものが生み出されているからです。宗教・哲学・科学、主義・思想、その他のすべて学問、etc、あらゆるものは言葉によって成り立っているのです。

言葉無くしてこれら一切のものは生み出されず、人間の理知機能の一切は言葉無くして成立しないという厳然とした事実に着目しなければならないのです。

今日、世界人類は原水爆の開発や地球環境の破壊に象徴されるように生滅の危機に直面しています。政治・経済・社会、その他、あらゆる面で混乱し危機と混迷に陥っています。何故でしょうか？それは地球人類の思考・考え方が狂っているところに原因が潜んでいるからです。もっと言えば思考を生み出す言葉の使い方が狂っているところにその究極の根因があるからです。



片方の「音叉」を叩いて鳴動させると、離れた所にある
同じ周波数の別の音叉は、同じように鳴動する現象

母音中心の日本語は本家筋の言語

宇宙には音霊50音が鳴り成り響いており、その音霊、言霊の力によって森羅万象が生成流転している。その音霊の究極の波動が光透波。



日本語は世界の6500から7000の言語のうち、唯一の母音中心の言語。宇宙に最も繋がっている元の言語なのです。

全てのものは波動の化身、音も言葉も波動

現代の科学では量子力学の台頭によって「全てのものは波動によって成り立っている」との見解をとっています。大きくは地球の動きや地震や台風も、あらゆる物質的な存在も、さらには音も光も電波も、もっと言えば私達の生命も、突き詰めればすべては「波動」→「エネルギー」によって成り立っているのです。ですから全てのものが波動の法則どおりに生成流転している……、これが宇宙の真相実態なのです。

そのあらゆる波動の中で私たちにとって最も親しみがある代表的なものが「音」と言えましょう。当然、言葉も

「音」ですから波動としてのエネルギーを有しているのです。「音」や言葉や文字は波動そのものの能(はたら)きがあるのです。私たちが発する言葉が波動の法則どおりに共鳴したり干渉したりして人類社会に有形、無形に影響を及ぼしてゆくことは自明の理なのです。

言葉には天使の言葉と悪魔の言葉が……

さて、言葉には「愛」「調和」「感謝」などの良い言葉と、「馬鹿」「死ね」「殺す」などの悪い言葉があります。天使の言波と悪魔の言波とも言えましょう。それぞれの言葉にはそれに見合った波動＝エネルギーがあります。言葉の力が現実の世界で大きな影響を持つことを明らかにした実験例がありますので紹介いたしましょう。故

江本勝氏が同じ条件で水の結晶を作られた実験です。「愛」「調和」「感謝」と書た文字を貼り付けて水の結晶を作ると美しい雪の結晶が出来、逆に「馬鹿」「死ぬ」「殺す」などの悪い言葉を貼り付けると醜い破壊された結晶になるという、有名な話です。

この実験例で明らかなように、言葉の波動が物質面や様々な事象に大きな影響を与えていることは厳然とした事実なのです。

嘘と誠の ことば

嘘

- ・心が暗くなる
- ・オドオドした心
- ・罪の意識
- ・不信を抱かせる
- ・破壊への道
- ・不幸への道
- ・闇の世界へ

誠

- ・心が明るくなる
- ・正々堂々の心
- ・慶びの意識
- ・信頼される
- ・建設の道
- ・幸福への道
- ・光の世界へ

言葉の力で意識は大きく左右される

言葉と意識(=思考)はちょうど車の両輪のように一体化しています。このことを分かりやすく対比した表が左に掲載した一覧図です。

言葉の力によって私たちの意識は大きく左右されてゆくことは確かなことなのです。そして意識は現象化する力を有しているのです。想像は創造する力を有しているのです。

この視点に立って今日の危機と混乱に満ちた世界情勢の原因を大局観で捉えれば、過去から現在に至る総ての人類が発信した言葉と、それによって生み出されて

きた意識の総合した波動が現実化したものであることが理解できるのです。

したがって、これからの時代を愛と調和の光の時代変えてゆくキーワードは、意識を生み出す言葉の浄化にあることが浮かび上がってくるのです。それ故に言葉に秘められた深意・真理を読み解くことが出来る「光透波」が、俄然、脚光を浴びる必然性があるのです。

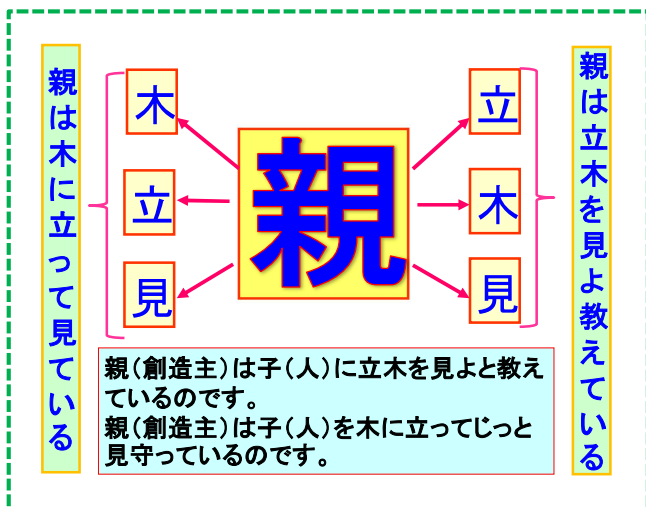
「親」の字が教える人類への警告とは……

言葉や文字の奥には真理が脈打っています。毎号の本誌ではこのことを理解していただくために様々な字割図(文字の奥に秘められた真理を読み解いた図)を繰り返し掲載してきましたが、本号でも幾つか紹介させていただきます。

奇しくも「神」の字は「ネ」=「音」、「音が申す」と書かれてあります。そして古来、日本の神道でお供えする木には「榊」が使われています。榊→サカキ→逆木、これを図解したものが1面右上の図です。根が上に書かれている「根」→「ネ」→「音」。この図解は宇宙創造の真理と言霊の国・日本語の特長が表現されているのです。

さらに、「親」の文字を字割しますと右の字割図のように「親は立ち木を見よ」と教えてくれているのです。「親」を創造主と解すると、この「親」の字には重大な意味が秘められていることが理解出来ます。

ところが今までの時代は、この深意が人々には分からなかったのです。物や金に捉われ、我善し、今良しのエゴの心に支配されている現代人は、短絡的に花や果実を求め続け、その奥にある根(=ネ=音)や幹(=ミキ=實基)の尊さ重要さを忘れていたのです。



このことを神界では憂いて「根ありて幹や枝や葉も栄え、花も実もつくのじゃ。枝葉栄えて根も太く延びてゆく、神と人の要の理でありて、親という字は木立を見よと教えておるぞよ。目に見えぬ根(ネ=音)の働き、神を忘れ

ては、如何なる文明も滅びてしまうのであるぞよ・・・」と、三六九神示を通して現代人類に警鐘の言葉が降ろされているのです。

言葉の力に目覚めれば光の世界が開かれる

さて、言葉や文字の波動・エネルギーに目覚め活用する人達が増えればどのようなになるでしょうか？当然、宇宙の波動に沿ったそれらの人達から発信する意識＝念波は、ちょうど水面に一石を投じて起こる波紋のように広く人々の心に影響を与えてゆくことは必定です。

光の言波のエネルギーに目覚めた人が増えてゆけば、当然その人の数に正比例して相乗効果が発揮され世の波動の浄化が進み、行きつくところは世界的に起きている混乱と危機も自然と治まってゆくようになるのです。

101匹の猿の譬(たと)えのように、個々人の光のコトバの波動が高まり、広く人々が同調し共鳴してゆくと、その集合意識の波動が世界へ拡散して無意識のうちに世界中の人々が宇宙のご意図に沿った心へと軌道修正してゆく、共存調和の理想の弥勒の世が開けてゆくということです。

言葉の使い方を修正してゆくところに救いの道が

くどいようですが宇宙の総ては、波動によって成り立っています。波動→音→言葉→文字。その奥に秘められた真理を読み解く光透波理論には、これからの靈性に和す時代の哲理が脈打っているのです。

何事も行き詰ったとき原点に戻って解決法を見出さねばなりません。言葉こそその原点であり、言葉の本質に目覚め、言葉の狂いに気付き、言葉の使い方を軌道修正してゆくことが求められているという事です。

地球人類の混乱と混迷、破滅の道へと驀進している今日の危機は、宇宙に通じるコトバの原点に立ち返り、波動を高め再構築してゆくことによって救いの道が開かれてゆくのです。

靈性に和す時代の羅針盤こそ光透波の哲理

あらゆる波動の究極の波動である「光」の「透」明な「波」動＝光透波＝コトバ＝言波に目覚めることによって、人類は確実に靈性を高めることが出来、宇宙の大いなるご意図に叶った光と愛の生き方へと転換してゆくことができるのです。

この新時代の羅針盤こそ、波動の哲理であり、なんとそれが言葉の波動に繋がっていたということです。理想世界＝昼の時代の道標(みちしるべ)として光透波は言霊の国の言葉文化の日本の国に誕生しているのです。

詳しくは各地で開催しています光透波セミナーへ。または光透波のホームページへ。そしてヒカルランドから発売中の「日本語の言霊パワーと光透波エネルギー」をご購読下さいますように……。

文責 宿谷

6 月 光透波セミナーのご案内

●光の言波・真理教室 (第167回 光透波セミナー)

- 日 時 6月25日(水) PM 1:30～PM4:45
- 場 所 神明いきいきプラザ 集会室 B(4F) 東京都港区浜松町1-6-7
- 演 題 「光の言波と闇の言波」 J R 浜松町(北口) 地下鉄大門(B1) 各4分
- 講 師 宿 谷 直 晃 ●参 加 費 3,000円

(事前に参加費支払者は 2,000円)

※ 講座の申し込み先 090-2447-2037 syu98-8do8@mbr.nifty.com (宿谷まで)

「日本語の言霊パワーと光透波エネルギー」 宿谷直晃著 ヒカルランドから発行

全国の有名書店で発売中。アマゾン等のネットでも購入可 定 価 3000円 + 消費税

光の言波・真理教室

光の言波・真理教室の定期開講のお知らせ

毎 月 第2木曜日 PM1:00 ～ PM5:00
場 所 下記「和の音交流館」
テーマ 字割・命波学理論・光の言波真理教室の補講・その他交換学習
参加費 デポジット制 ワンコイン

東京での光透波の勉強会は、浜松町の神明プラザで開催し、今月で167回目を迎えることになりました。光透波を学ぶ皆様方のご支援をいただき、今日まで続けてこられましたことを深く御礼申し上げます。

神明プラザの研修室は利用者が多いため会場の確保が難しく、決められた日程でセミナーを開講することが出来ない難点がありました。そのため受講する皆様が予定を立てられず継続受講が難しい状況でした。

この度、和の音交流館の二宮社長より研修室利用のお誘いを頂き、定期的に光透波の学習を積み重ねる場を確保できるようになりましたので、神明プラザでのセミナーと平行して、**6月12日(第2木曜)**に第1回目の「光の言波・真理教室」を開講させていただきます。

今後、神明プラザの日程がとれない方は、その補講の意味でご参加下さるようご案内申し上げます。宿谷



光の言波, 真理教室 東京都品川区小山6-19-5 宿谷 直 晃 090-2447-2037
メールアドレス syu98-8do8@mbr.nifty.com
光透波のホームページ <http://kotohawanokai.web.fc2.com>